

地域おこし協力隊

活動日記



獅子内 珠羅

観光振興・情報発信担当の獅子内です。令和2年4月に着任し、早いもので2

年が経過しようとしています。着任してから新型コロナウイルスの影響で

各イベントが中止となり、参加できない状況が続いて

いますが、撮影や取材などを通して地域を開拓してい

く中で、地元の人でも気付かないようなみどり市の良

さを日々感じています。活動では、健康促進・姿勢改善などに効果的なノル

ディック・ウオークに取り組んでいます。市内では教室などの開催が少ないた

め、今後はイベント開催や定期講習会などを通して地

域の活性化へと繋げていきたいと思っています。3月

から大間々町および笠懸町で講習会を開催する予定で

すので、興味のある人はぜひ参加してください。他にも草木湖でカヌーはSUPツアーも行う予定です。近場での楽しみをまた一つ増やすことができるとはいいですね。また、冬は主にカメラで撮影していましたが、春からはドローンを利用した空撮や動画編集も積極的に、普段見ることのできないみどり市を皆さんにお届けしたいと思います。



～2人の隊員が卒業します～

地域おこし協力隊 退任のあいさつ



回 佐々木 龍之介



みどり市へ移住して3年目を迎え、ついに退任の時期を迎えました。

農業の6次産業化としてパン屋の開業を目指して活動し、まだまだ道半ばではありますがなんとか形にすることができました。小麦の栽培から販売まで、これまでの道のりは困難でしたが、多くの人たちの支えにより今日を迎えることができ、感謝しています。また、近場で楽しめるイベントを開催したいという思いで企画した「あずまうさかめマルシェ」は、地域の事業者の人たちにもご協力いただき、子どもから大人まで多くの人に遊びに来てもらえるイベントになりました。普段は人けのない駅に活気ある風景を目にし、この勢いが広がっていけば「銅街道」のにぎわいを取り戻すことも決して不可能ではないと感じています。

今後も新たな目標を持って活動を続けていきますので、よろしくお願ひします。



回 北爪 健太



3月末で、無事に協力隊の任期満了を迎えます。

着任当初は思うような活動ができないこともありましたが、市有林での林業研修が始まったことで、仲間と共に自分たちで考え、実践する作業を通して日々成長することができました。

林業活動を行うための環境や重機などを整備したことにより、作業の幅も広がるとともに、仲間も増えました。みどり市で協力隊として活動できたことに感謝しています。また、黒川森林文化研究会の人に会い、林業研修や林業イベント、視察研修などに参加できたことや、わたらせ薪倶楽部での活動や稲作などの活動に携われたことも楽しい思い出です。

退任後の職場はみどり市から離れる予定ですが、引き続き東町に住んで地域振興に協力していきたいと思っています。

3年間ありがとうございました。

